



日中笹川医学協カプロジェクト

笹川医学奨学金進修生同学会事業

2023 年度事業報告書

笹川医学奨学金進修生同学会

公益財団法人 日中医学協会

目次

1	短期診療技術研修	1
1.1	高血圧研修(新疆ウイグル自治区)	2
1.2	農村医師レベルアップ(雲南省)	3
1.3	消化器疾患研修(陝西省)	5
2	中長期診療技術・技能研修	6
2.1	高血圧研修(新疆ウイグル自治区)	7
2.2	中医学研修(黒龍江省)	8
2.3	高齢者介護研修(四川省)	9
2.4	中西医結合研修(北京市)	10
3	地域医療支援活動	11
3.1	黒龍江省腹腔鏡医療支援活動	12
3.2	遼寧省腹腔鏡医療支援活動	13
3.3	湖南省腹腔鏡医療支援活動	14
4	支部学術会議	15
4.1	西南地区学術交流会	16
4.2	西北地区学術交流会	18
4.3	東北地区学術交流会	21
4.4	華北・華中地区学術交流会	23
4.5	華東・湖北地区学術交流会	26
4.6	華南地区学術交流会	30
4.7	日本支部学術交流会	33
5	日中ハイエンド医学フォーラム	37
5.1	「大健康」フォーラム	38
6	第45期研究者結団式	42
6.1	第45期研究者結団式	43
7	中国国内研修生成果報告会	44
7.1	中国国内研修生成果報告会	45
8	広報活動	47
8.1	『笹川生通訊』	48

1 短期診療技術研修

1 短期診療技術・技能研修

1.1 高血圧研修(新疆ウイグル自治区)

期 間	2023年8月26日(土)～27日(日)
会 場	新疆ウイグル自治区人民医院高血圧センター
実施責任者	李南方 新疆ウイグル自治区人民医院副院長・高血圧センター長 (第7期、第40期生)
受 講 者	内科医師 80 名(新疆ウイグル自治区)
研 修 内 容	新疆ウイグル自治区人民医院高血圧センターの講師陣によるハイブリッド形式講義



講義様子

報告: 本研修は、2021 年より新疆ウイグル自治区人民医院高血圧センターにより継続して実施されている。講義では、「二次性高血圧のスクリーニングと診断」、「無呼吸症候群関連の高血圧の現状」等について講演を行った。二次性高血圧は原因を突き止めることで治すことができると紹介した。閉塞性睡眠時無呼吸症候群関連高血圧は、新疆における高血圧症の主な原因となっていること、同高血圧センターは新疆各地域における難治性高血圧症の診断と鑑別診断のためのプラットフォームを提供していることを紹介した。

研修の継続により、睡眠時無呼吸症候群関連高血圧の診断と治療の標準化が期待される。

1 短期診療技術・技能研修

1.2 農村医師レベルアップ(雲南省)

期 間	2023年11月8日(水)~10日(金)
会 場	龍陵県人民医院(雲南省龍陵県)
実施責任者	李 松 昆明医科大学学長(第8期生)
受 講 者	医師250名(雲南省龍陵県の病院)
研 修 内 容	昆明医科大学の講師陣による講義と実地指導



講義



現地指導

報告:今回初めて、昆明医科大学より消化器内科、皮膚科、呼吸器内科、眼科、精神科、神経内科等 9 名の専門家が龍陵県人民医院に赴き、病棟回診、難病診察、手術指導等を行った。また、龍陵県近郊の医師を対象に、科学的根拠に基づく診療方法及び病気だけでなく健康や生活問題への多角的な対応についても講義を行い、多くの質問に丁寧に回答した。さらに、龍陵県近郊の患者 114 名に対しボランティア診療を行い、医薬品(約 2 万元相当)を処方し、現地の医療スタッフ及び住民より好評を受けた。

1 短期診療技術・技能研修

1.3 消化器疾患研修(陝西省)

期 間	2023年11月17日(水)～18日(木)
会 場	西安交通大学第二附属医院(陝西省西安市)
実施責任者	張 軍 西安交通大学第二附属医院消化内科教授(第11期生)
受 講 者	内科医師70名
研 修 内 容	西安交通大学第二附属医院の講師陣による講義



講義と集合写真

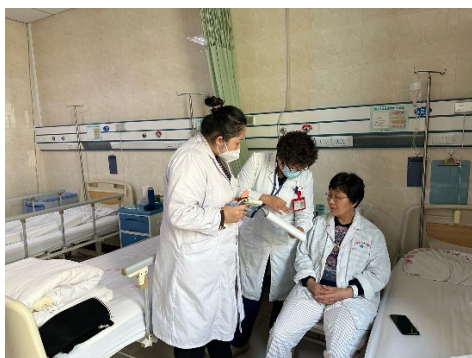
報告: 今回は初めて、精神的ストレスによる胃腸病の診断治療について、西安交通大学、空軍軍医大学の専門家による講義が行われた。西安近郊の20余の地域医療病院から多くの医師が参加し、質疑応答が活発に行われ、充実したセミナーとなった。

2 中長期診療技術・技能研修

2 中長期診療技術・技能研修

2.1 高血圧研修(新疆ウイグル自治区)

期 間	2023年8月～2024年1月
場 所	新疆ウイグル自治区人民医院
実施責任者	李南方 新疆ウイグル自治区人民医院高血压センター長、 新疆高血压研究所所長(第7期生・第40期生<共同研究コース>)
受講者	趙雯(新疆ウイグル自治区四七四医院医師) 張晶(新疆ウイグル自治区寄白県人民医院医師)
研修内容	高血圧診断・治療の臨床研修



直接指導

2 中長期診療技術・技能研修

2.2 中医学研修(黒龍江省)

期 間	2023年8月～2024年1月
場 所	黒龍江中医薬科学研究院
実施責任者	李顕筑 黒龍江中医薬科学研究院教授(第9期生)
受 講 者	馮麗君(黒龍江省七台河市人民医院医師) 李春影(黒龍江中西医结合医院医師)
研 修 内 容	中医学研修

直接指導

2 中長期診療技術・技能研修

2.3 高齢者介護研修(四川省)

期 間	2023年9月～2024年2月
場 所	四川大学華西医院護理学院
実施責任者	胡秀英 四川大学華西看護イノベーション研究センター長 (第18期生・第41期生<共同研究コース>)
受 講 者	楊琪(四川省第一退役軍人医院看護師長) 樊萍(中山大学附属第三医院看護師長)
研 修 内 容	高齢者介護の臨床研修



胡秀英先生講義



2 中長期診療技術・技能研修

2.4 中西医結合研修(北京市)

期 間	2023年9月～2024年2月
場 所	北京大学中西医結合系
実施責任者	韓晶岩 北京大学中西医結合系教授(第9期生)
受 講 者	張馨心(遼寧省中醫藥大學醫師) 遊豐鋒(貴陽中醫藥大學附屬醫院醫師)
研 修 内 容	中西医結合の基礎研究
 <p>The images illustrate the practical and theoretical components of the training. The top-left photo shows a lecture in a lab. The top-right photo shows a group discussion. The bottom-left photo shows a researcher at a microscope. The bottom-right photo shows a presentation slide titled '細胞測序' (Cell Sequencing) with a flowchart of the experimental process from Day 1 to Day 71, including steps like ACSE, Analysis, and Cell Sequencing.</p>	

3 地域医療支援活動

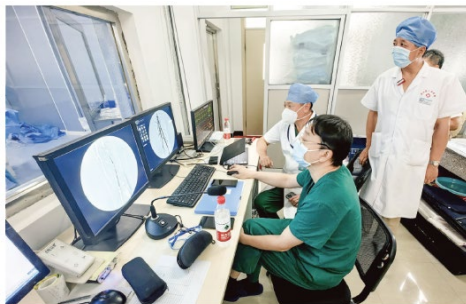
3 地域医療支援活動

3.1 黒龍江省腹腔鏡医療支援活動

期 間	2023年8月10日(木)～11日(金)
会 場	方正県人民医院(黒龍江省ハルビン市)
実施責任者	李曉陽 ハルビン市第一医院副院長(第8期生)
参加者	80名(県レベルの病院に勤務する医師・看護師)
活動内容	方正県人民医院で、李曉陽先生を含むハルビン市第一医院一般外科の医師10名が4グループに分かれて現地の患者を診察した。診療後、腹腔鏡手術3件を行い、現地医師の実技指導を行った。



現地患者診察



手術指導

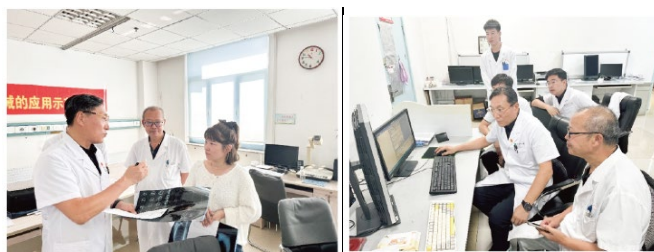
3 地域医療支援活動

3.2 遼寧省腹腔鏡医療支援活動

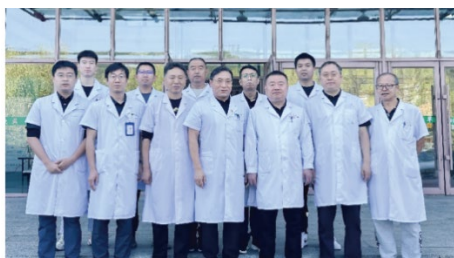
実施日	2023年9月21日(木)～22日(金)
場所	清原県人民医院(遼寧省撫順市)
実施責任者	許 順 中国医科大学第一臨床学院教授 (第15期生・第41期生<共同研究コース>)
参加者	80名(県レベルの病院に勤務する医師)
活動内容	清原県人民医院で、許順先生を含む中国医科大学附属第一医院胸外科の医師が現地の患者を診察した。診療後、胸部外科手術を行い、現地医師の実技指導を行った。



現地医師と病棟回診



現地指導



記念撮影

3 地域医療支援活動

3.3 湖南省腹腔鏡医療支援活動

実施日	2023年12月3日(日)
場所	龍山県人民医院(湖南省湘西トゥチャ族ミャオ族自治州)
実施責任者	李永国 中南大学湘雅二医院教授(第1期生)
参加者	100名(県レベルの病院に勤務する外科医師)
活動内容	龍山県人民医院で、李永国先生を含む中南大学湘雅二医院肝胆膵外科の医師が講義、現地患者診察、カンファレンス、手術指導を行い、現地医師の実技指導を行った。



講義



現地患者診察



手術指導、実技指導

4 支部学术會議

4 支部学術会議

4.1 西南地区学術交流会

開催日	2023年8月19日(土)
場所	尊義国貿大酒店(貴州省)
実施責任者	李松 昆明医科大学学長(第8期生)
参加者	31名 貴州省、雲南省、重慶市、四川省の笹川同学会会員
テーマ	医学教育と医療改革
プログラム	<p>1) 羊惠君 成都電子科技大学医学院教授(第2期生) 「新時代人体解剖学の新たな道」</p> <p>2) 姚春艷 陸軍軍医大学西南医院教授(第33期生) 「PRPの臨床応用」</p> <p>3) 李松 昆明医科大学学長(第8期生) 「新時代における新しい医科学のチャンスと挑戦」</p>
 <p>会場様子と集合写真</p>	
 <p>羊惠君先生 姚春艷先生 李松先生</p>	
<p>報告: 医学教育と医療改革をテーマとし、貴州省の笹川同学会会員を中心に対面による学術交流会を開催した。李松昆明医科大学学長(第8期生)が同大学における新しい医科学へのチャンスと挑戦について講演した。また、姚春艷陸軍軍医大学教授(第33期生)から多血小板血漿(PRP)療法の臨床応用について講演があり、活発な質疑応答が行われた。</p>	

笹川医学奖学金同学会办公室

地址：北京市海淀区西直门北大街联席路101号西楼
公寓C座0248
联系电话：010-62256266 15901208067
邮箱：sc1000@vip.163.com
网址：http://www.sskw.net

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

2023年度笹川医学奖学金同学会西南地区分会 医学教育与医疗改革研讨会

主办单位：笹川医学奖学金同学会、日中医学协会
支持单位：国家卫生健康委员会、日本财团
承办单位：笹川医学奖学金同学会西南地区分会
2023年8月19日

会议时间：2023年8月19日（周六）

会议地点：贵州省遵义国贸大酒店

会议安排：	8月19日	13:30	签到
	8月19日	14:00—17:30	学术研讨会
	8月19日	17:30	晚宴

会议主题：医学教育与医疗改革研讨会

会场主持人：李松（笹川8期生）
笹川医学奖学金同学会常务理事

会议议程

13:30-14:00 签到

14:00-14:10 致辞 李忠金 先生（笹川12期生）
笹川医学奖学金同学会 秘书长

14:10-15:00 题目：新时代“人体解剖学”在新赛道的设想
羊惠君 教授（笹川2期生）
成都电子科技大学 医学院



15:00-15:50 题目：PRP的临床应用
姚春艳 教授（笹川33期生）
陆军军医大学西南医院



15:50-16:40 题目：新时代新医科面临的机遇与挑战
李松 教授（笹川8期生）
昆明医科大学



16:40-17:30 自由交流（合影）

17:30-19:30 晚宴

4 支部学術会議

4.2 西北地区学術交流会

開催日	2023年9月9日(土)
場所	烏魯木齊市君邦天山酒店(新疆ウイグル自治区)
実施責任者	李南方 新疆ウイグル自治区人民医院高血压センター長、新疆高血压研究所所長(第7期生・第40期生<共同研究コース>)
参加者	30名 陝西省、新疆ウイグル自治区、陝西省、山西省の笹川同学会会員
テーマ	COVID-19 の後遺症
プログラム	<p>1)張 軍 西安交通大学医学院第二附属医院教授(第11期生) 「アメリカの COVID-19 感染状況について」</p> <p>2)汪迎春 新疆ウイグル自治区人民医院高血压センター主任医師 「睡眠障害」</p> <p>3)張徳蓮 新疆ウイグル自治区人民医院高血压センター主任医師 「二次性高血压症について」</p> <p>4)李国棟 西安交通大学外国语学院教授(第16期生) 「COVID-19 からの啓発」</p> <p>会員情報交流</p>



会場と集合写真



張 軍先生



汪迎春先生



張徳蓮先生



李国棟先生

報告：COVID-19 の後遺症をテーマに、張 軍 西安交通大学医学院第二附属医院教授(第 11 期生)より自身の体験を踏まえて米国での流行の様子や、帰国後に経験した検疫、通関、外泊など、あらゆる面を詳しく紹介された。

李国棟 西安交通大学外国语学院教授(第 16 期生)は COVID-19 から得た教訓と題して、大流行時の国民の生活や仕事、教え方、高齢者のケアの仕方、精神状態の整え方などについて発表した。

本会議開催地である新疆ウイグル自治区の人民医院高血圧センター汪迎春主任医師は、「閉塞性睡眠時無呼吸症候群関連高血圧の理解と現状」というテーマで講演を行い、睡眠は人生の複雑で重要な現象であると述べた。また、閉塞性睡眠時無呼吸症候群(OSA)は全身の多くの臓器に障害を与え、特に OSA 関連高血圧症が最も重要な二次性高血圧症であることを紹介し、中華人民共和国人民医院高血圧診断治療重点実験室と高血圧センターは、OSA 関連高血圧症診断手順の標準化、新疆各地域における難治性高血圧症の診断と鑑別診断のためのプラットフォームを提供していること、OSA 関連高血圧症は新疆における高血圧症の主な原因であることを紹介した。同時に、OSA 関連高血圧の予防と治療に関する標準と実証を設定した。高血圧症への新しい取組について紹介があった。

笹川医学奖学金同学会办公室

地址：北京市海淀区西直门北大街联席路 101 号
西单公寓 C 座 0248
联系电话：010-62256266 15901208067
邮箱：sc1000@vip.163.com
网址：https://www.sskw.net



2023 年度笹川医学奖学金同学会西北地区分会 新冠后遗症研讨会



主办单位：笹川医学奖学金同学会、日中医学协会
支持单位：国家卫生健康委员会、日本财团
承办单位：笹川医学奖学金同学会西北地区分会
2023 年 9 月 9 日

会议时间：2023 年 9 月 9 日（周六）

会议地点：乌鲁木齐市碧野天山酒店


会议安排：9 月 9 日 15:00 签到
9 月 9 日 15:30—19:00 学术研讨会
9 月 9 日 19:00 晚宴


主题：新冠后遗症研讨会


会场主持人 李南方（笹川 7 期）
笹川医学奖学金同学会 常务理事


会议议程

15:00-15:30 签到
15:30-15:35 致辞 李忠金（笹川 12 期） 笹川医学奖学金同学会 秘书长
15:35-15:40 致辞 冈田光子 日中医学协会 事务局局长

15:40-16:20 题目：浅谈美国的新冠疫情
张军 教授（笹川 11 期）
西安交通大学医学院第二附属医院 

16:20-17:00 题目：睡眠障碍
汪迎春 主任医师
新疆维吾尔自治区人民医院 高血压中心 

17:00-17:40 题目：继发性高血压
张德莲 主任医师
新疆维吾尔自治区人民医院 高血压中心 

17:40-18:20 题目：新冠疫情给我们的启示
李国栋 教授（笹川 16 期）
西安交通大学 外国语学院 

18:20-18:40 自由讨论

18:40-18:50 总结
李南方（笹川 7 期）
笹川医学奖学金同学会 常务理事

18:50-19:00 自由交流（合影）

19:00-20:30 晚宴

4 支部学術会議

4.3 東北地区学術交流会

開催日	2023年9月16日(土)
場所	延吉白山ビル(吉林省)
実施責任者	許 順 中国医科大学第一臨床学院教授 (第 15 期生・第 41 期生<共同研究コース>)
参加者	45名 遼寧省、黒龍江省、吉林省の笹川同学会会員
テーマ	医療人文科学(私の成長法)
プログラム	<p>1)康熙雄 首都医科大学検験科教授(第 20 期生) 「日中交流と自分の個人健康の道—健康と文化」</p> <p>2)許 順 中国医科大学第一臨床学院教授 (第 15 期生・第 41 期生<共同研究コース>) 「私の成長の道—学生から医者・医と愛の道を進む」</p> <p>3)孟繁波 吉林大学中日聯誼医院心臓内科教授(第 25 期生) 「私の成長の道」</p> <p>4)金京春 延辺大学附属医院リウマチ免疫学科教授 (第 40 期生<共同研究コース>) 「私の成長の道」</p> <p>会員情報交流</p>
	
<p>会場様子と集合写真</p>	
<p>報告:趙群理事長の挨拶に続き、康熙雄 首都医科大学検験科教授(第 20 期生)が予測医学の紹介と自身の医師としての成長の道のりを発表した。その他 3 名の笹川同学会会員より、学生から医師への道程を語るとともに、笹川医学奨学金制度による成長、今後の発展に向けた目標と課題について発表した。</p>	

笹川医学奖学金同学会办公室

地址：北京市海淀区西直门北大街联想路101号西楼
公寓C座0248
联系电话：010-62256266 15901208067
邮箱：sc1000@vip.163.com
网址：http://www.sskw.net



2023年度笹川医学奖学金同学会东北地区分会 医学人文——我的成长之路



主办单位：笹川医学奖学金同学会、日中医学协会
支持单位：国家卫生健康委员会、日本财团
承办单位：笹川医学奖学金同学会东北地区分会
2023年9月16日

会议时间：2023年9月16日（周六）

会议地点：延吉白山大厦3层 国际会见厅

会议安排：9月16日 14:00 签到
9月16日 14:30—18:00 学术研讨会
9月16日 18:00 晚宴

会议主题：医学人文——我的成长之路

会场主持人：李忠金（笹川12期）
笹川医学奖学金同学会 秘书长

会议议程

14:00-14:30 签到

14:30-14:35 致辞 赵群 教授（笹川10期）
笹川医学奖学金同学会 理事长

14:35-14:40 致辞 冈田光子
日中医学协会 事务局长

14:40-15:30 题目：医学人文——我的成长之路
康熙雄 教授（笹川20期）
首都医科大学 检验科



15:30-16:10 题目：医学人文——我的成长之路
许顺 教授（笹川15期）
中国医科大学第一附属医院 胸外科



16:10-16:50 题目：医学人文——我的成长之路
孟繁波 教授（笹川25期）
吉林大学中日联医院 心内科



16:50-17:30 题目：医学人文——我的成长之路
金京春 教授（笹川40期）
延边大学附属医院 风湿免疫学科



17:30-17:45 自由讨论

17:45-17:50 总结 赵群 教授（笹川10期）
笹川医学奖学金同学会 理事长

17:50-18:00 合影

18:00-19:30 晚宴

4 支部学術会議

4.4 華北・華中地区学術交流会

開催日	2023年10月21日(土)
場所	シャングリラホテル曲阜(山東省)
実施責任者	孟召偉 天津医科大学総医院核医学科教授 (第30期生・第40期生<共同研究コース>)
参加者	58名 天津市、山東省、河北省、河南省、安徽省の笹川同学会会員 他
テーマ	DRG 医療制度改革
プログラム	<p>1) 福田夏樹 在中国日本国大使館一等書記官 「日本のDPC制度」</p> <p>2) 蘆曼曼 安徽医科大学衛生管理学院准教授 「DRG改革により分級診療推進の思考」</p> <p>3) 孟召偉 天津医科大学総医院核医学科教授 (第30期生・第40期生<共同研究コース>) 「DRG及び核医学における臨床実践」</p> <p>4) 魏利民 河北省人民医院教授(第30期生) 「医師でもあり、清算師でもある——河北省におけるDIP経験の共有」</p> <p>5) 李莉 青島和睦家医院教授(第30期生) 「日中国際遠隔医療経験について」</p> <p>会員情報交流</p>
	
会場	



講演様子

報告:DRG 医療制度改革をテーマに学術交流会が開催された。DRG は、医療費の不合理な伸びを効果的に抑制し、公立病院の運営に新たな補償メカニズムを開き、医療・保険・患者の三者のウィンウィンを実現し、診断・治療の階層化とサービスモデルの転換を促進するための重要な手段であり、実現可能なモデルである。

福田夏樹 在中国日本国大使館一等書記官が日本の DPC 制度についてプレゼンテーションを行い、DPC 時代の背景や日本での DPC 導入について紹介した。

続いて蘆曼曼 安徽医科大学衛生管理学院准教授より DRG 改革について、実現困難の原因のひとつに、階層別診断・治療システムにおける医療資源配分の構造的不均衡があるとして、健康保険の支払い方式と階層別診断・治療の関係や、階層別診断・治療を促進するための DGE 支払いの方策についても紹介があった。

孟召偉天津医科大学総医院教授(第 30 期生)は、核医学における DRG とその臨床について発表した。孟教授は、グループ管理の手法としての DRG を紹介し、臨床の観点からなぜ DRG を導入することが重要なのかを説明した。

魏利民河北省人民医院教授(第 30 期生)は、DRG と DIP について紹介した。DIP は中国の特徴を持つ DRG で、中国独自の支払い方法であり、いくつかの場所で試行され、中国の国情に適合し、情報技術の現実とビッグデータの普及認識と応用に基づく中国の特徴を備えていると説明した。

李莉青島和睦家医院教授(第 30 期生)は、所属病院における日中間の国際遠隔医療の経験を紹介した。

笹川医学奖学金同学会办公室

地址：北京市海淀区西直门北大街联群路 101 号西楼
公寓 C 座 0248
联系电话：010-62256266 15901208067
邮箱：sc1000@vip.163.com
网址：http://www.sskw.net



2023 年度笹川医学奖学金同学会 天津、山东、河北、河南及安徽地区分会 DRG 医改研讨会



主办单位：笹川医学奖学金同学会、日中医学协会
支持单位：国家卫生健康委员会、日本财团
承办单位：笹川医学奖学金同学会山东分会
2023 年 10 月 21 日

会议时间：2023 年 10 月 21 日（周六）

会议地点：山东曲阜香格里拉 二层 鲁山厅

会议安排：10 月 21 日 14:00 签到
10 月 21 日 14:30—18:30 学术研讨会
10 月 21 日 18:30 晚宴

会议主题：DRG 医改研讨会

会场主持人：李忠金 先生（笹川 12 期生）
笹川医学奖学金同学会 秘书长

会议议程

14:00-14:30 签到

14:30-14:35 致辞 冈田光子 女士
日中医学协会 事务局长

14:35-14:40 致辞 曹学成 教授（笹川 18 期）
笹川医学奖学金同学会常务理事

14:40-15:40 题目：日本的 DPC 制度
福田夏树 先生
日本国驻华使馆 一等秘书官



15:40-16:30 题目：DRG 改革助推分级诊疗的思考
卢曼曼 副教授
安徽医科大学卫生管理学院



16:30-17:00 题目：DRG 及其在核医学的临床实践
孟召伟 教授（笹川 30 期）
天津医科大学总医院



17:00-17:30 题目：是医师，也是精算师—河北 DIP 经验分享
魏利民 教授（笹川 30 期）
河北省人民医院



17:30-18:00 题目：中日国际远程医疗经验分享
李莉 教授（笹川 30 期）
青岛和睦家医院



18:00-18:20 自由讨论及大会总结
李忠金 先生（笹川 12 期）

18:20-18:30 合影

18:30-20:00 晚宴

4 支部学術会議

4.5 華東・湖北地区学術交流会

開催日	2023年10月28日(土)
場所	シャングリラホテル南昌(江蘇省)
実施責任者	孫 偉 江蘇省中医院腎内科教授(第18期生) 殷 猛 上海交通大学医学院附属上海兒童医学センター心胸外科教授 (第27期生)
参加者	79名 上海市、江蘇省、浙江省の笹川同学会会員
テーマ	高齢化社会と医療・養老の融合
プログラム	1) 向慶偉 湖北省中医院老年病科副教授 「中医学における老年医学と特色ある健康養生」 2) 蘇 海 南昌大学第二附属医院心血管病研究所副所長、教授(第1期生) 「高齢者施設における高血圧高齢患者への対応」 3) 蔣伏松 上海交通大学医学院附属第六人民医院教授(第43期生<共同研究コース>) 「血糖降下薬の選択——精密? ブラインドボックス?」 会員情報交流



会場様子



向 慶偉先生



蘇 海先生



孫 偉先生



蒋 伏松先生



集合写真

報告:学術交流会は、第 27 期笹川生の殷猛氏(上海交通大学医学院附属上海児童医学センター心胸外科教授)の司会のもと、「高齢化社会と医療・養老の融合」をテーマに行われ、湖北省中医院老年病科の向慶偉副教授と 3 名の笹川同学会会員が講演し、活発な質疑応答が行われた。

向慶偉副教授は中医学における老年医学の理論等について紹介し、さらに特色ある健康養生の概念と湖北省中医院における取り組みについて紹介した。蘇海南昌大学第二附属医院教授(第 1 期生)は中国の高齢者施設で行われている高血圧高齢患者に対する対応について紹介した。孫偉江蘇省中医院教授(第 18 期生)は高齢化に対応するためには、高齢者文明(高齢者が健康で暮らすための文化や制度)の構築が必要であることを紹介した。蒋伏松上海第六人民医院教授(第 43 期生)は血糖降下薬の選択は、患者の特定の状況(年齢、ライフスタイル等)やニーズに基づいて行われるべきであるが、「ブラインドボックス」と比喻したように、ランダムに行われる場合もあることを紹介した。

笹川医学奖学金同学会办公室

地址：北京市海淀区西里门北大街联建路101号西康公寓C座0248
联系电话：010-62256266 15901208067
邮箱：sc1000@vip.163.com
网址：http://www.sskw.net



2023年度笹川医学奖学金同学会 华东及湖北地区分会 社会老龄化和医养结合

主办单位：笹川医学奖学金同学会、日中医学协会
支持单位：国家卫生健康委员会、日本财团
承办单位：笹川医学奖学金同学会华东分会
2023年10月28日

会议时间：2023年10月28日（周六）

会议地点：南昌香格里拉大酒店 一楼 成都厅

会议安排：10月28日 14:00 签到
10月28日 14:30—18:00 学术研讨会
10月28日 18:10 晚宴


会议主题：社会老龄化和医养结合

会场主持人：殷猛教授
上海交通大学医学院附属上海儿童医学中心 心胸外科
(笹川27期生 笹川医学奖学金同学会常务理事)


会议议程

14:00-14:30	签到
14:30-14:35	致辞 赵群先生(笹川10期生) 笹川医学奖学金同学会 理事长
14:35-14:40	致辞 本田伸吾先生 日中医学协会 统括
14:40-14:45	致辞 孙伟教授(笹川18期生) 笹川同学会华东地区分会 会长
14:45-14:50	致辞 黄勇副教授(笹川39期生) 江西中医药大学附属医院


14:50-15:40 题目：中医老年医学与特色康养
向庆伟 副教授
湖北省中医院




15:40-16:20 题目：养老机构如何对待老年高血压患者
苏海教授(笹川1期生)
南昌大学第二附属医院



16:20-17:00 题目：老龄化和老龄文明
孙伟教授(笹川18期生)
江苏省中医院



17:00-17:40 题目：降糖药的选择——精准？盲盒？
蒋伏松教授(笹川43期生)
上海第六人民医院



17:40-18:00 自由讨论及大会总结
赵群先生(笹川10期生)
笹川医学奖学金同学会 理事长

18:00-18:10 合影

18:10-20:00 晚宴

4 支部学術会議

4.6 華南地区学術交流会

開催日	2023年11月26日(日)
場所	亜龍湾海景国際度假酒店(海南省三亜市)
実施責任者	王甲東 中山大学教授(第1期生) 丘勇超 広州中医薬大学第一附属医院泌尿器外科教授(第5期生) 李永国 中南大学湘雅二医院教授(第1期生)
参加者	75名 広東省、湖南省、海南省の笹川同学会会員
テーマ	COVID-19 の後遺症
プログラム	1) 許 順 中国医科大学第一附属医院教授(第15期生) 「コロナ渦における胸外科のチャンスとチャレンジ」 2) 李永国 中南大学湘雅二医院教授(第1期生) 「COVID-19 の後遺症について」 3) 羅林傑 深圳市人民医院心血管内科教授(第13期生) 「COVID-19 罹患後動悸治療の体験談」 4) 王 鳴 広州市 CDC 教授(第13期生) 「COVID-19 は終わっていない、インフルエンザとのダブル感染に気を付けよう」 会員情報交流



集合写真



尾形武寿 日本財団理事長



趙群 笹川同学会理事長



許 順先生



李永国先生



羅林傑先生



王鳴先生

報告：本学術交流会には日本財団尾形武寿理事長が会場に参加され、笹川同学会会員と交流を深められた。許 順 中国医科大学第一附属医院教授(第 15 期生)より、3 年余にわたる COVID-19 への対応における胸部外科の課題として、集学的診断と治療、スマート技術と精密医療、低侵襲技術と迅速なリハビリテーション、低侵襲技術とロボット工学、AI による診断治療と専門家による診断治療、患者中心の医療等を挙げ、今後これらの課題に挑戦していくことを述べられた。李永国中南大学湘雅二医院教授(第 1 期生)は、科学的、人文的、社会的属性という観点から COVID-19 の後遺症とは何かを紹介した。羅林傑 深圳市人民医院心血管内科教授(第 13 期生)は、COVID-19 の後遺症の動悸の治療経験を発表した。王 鳴 広州市 CDC 教授(第 13 期生)は 新型インフルエンザはまだ終息しておらず、インフルエンザとの二重感染に注意を喚起した。会場から多くの質問があり、経験交流が活発に行われた。

笹川医学奖学金同学会办公室

地址：北京市海淀区西直门北大街顺康路 101 号
西康公寓 C 座 0248
联系电话：010-62256266 15901208067
邮箱：sc1000@vip.163.com
网址：https://www.sskw.net

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

2023 年度笹川医学奖学金同学会华南地区分会 新冠后遗症研讨会

主办单位：笹川医学奖学金同学会、日中医学协会
支持单位：国家卫生健康委员会、日本财团
承办单位：笹川医学奖学金同学会华南分会
2023 年 11 月 26 日

会议时间：2023 年 11 月 26 日（周日）上午

会议地点：亚龙湾海景国际度假酒店

会议安排：11 月 26 日 8:30 签到
11 月 26 日 9:00—12:30 学术研讨会
11 月 26 日 12:30 午餐

主题：新冠后遗症研讨会

会场主持人 李忠金 先生（笹川 12 期生）
笹川医学奖学金同学会 秘书长

会议议程

8:30-9:00 签到

9:00-9:05 致辞 赵群 先生（笹川 10 期生）笹川医学奖学金同学会 理事长

9:05-9:10 致辞 尾形武寿 先生 日本财团 理事长

9:10-9:15 致辞 本田伸吾 先生 日中医学协会 事務局 统括

9:15-9:20 致辞 张海齐 先生（笹川 12 期生）笹川医学奖学金同学会北美分会 会长

9:20-9:25 致辞 王甲东 教授（笹川 1 期生）笹川医学奖学金同学会华南地区分会 会长

9:25-9:30 合影

9:30-10:10



题目：新冠肺炎背景下胸外科面临的机遇与挑战
许原 教授（笹川 15 期）
中国医科大学第一附属医院



10:10-10:50



题目：新冠后遗症面面观
李永国 教授（笹川 1 期）
中南大学湘雅二医院



10:50-11:30



题目：新冠后心悸的治疗体会
罗林杰 教授（笹川 13 期生）
深圳市人民医院心血管内科



11:30-12:10



题目：新冠疫情了犹未了，谨防流感叠加感染
王鸣 教授（笹川 13 期生）
广州市疾病预防控制中心



12:10-12:20


自由讨论及大会总结
赵群 先生（笹川 10 期生）
笹川医学奖学金同学会 理事长

12:30-14:00

午餐

4 支部学術会議

4.7 日本支部学術交流会

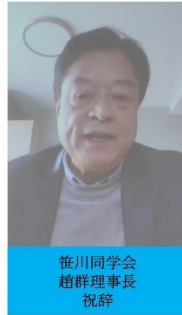
開催日	2024年3月10日(日)
会場	TKP 品川カンファレンスセンター(東京都)
実施責任者	趙松吉 福島県立医科大学ふくしま国際医療科学センター 先端臨床研究センター教授(第19期生)
参加者	35名 中国大使館科学技術部祝学華公使参事官、朱小博一等書記官、安達勇日 中医学協会副会長/理事、日本在住の笹川同学会会員 他
テーマ	在日笹川生たちの基礎・看護・医療研究への貢献
プログラム	<p>◆講演者</p> <p>1)孔徳川 熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター感染免疫分野・博士課程(第43期生) 「新興感染症は人類に迫っている」</p> <p>2)蔡偉華 PRAヘルスサイエンス・メディカルディレクター(第18期生) 「世界の医薬品の安全対策～その由来、現状と課題」</p> <p>3)呉秀賢 兵庫医科大学泌尿器科学・講師(第19期生) 「前立腺がんの診断・治療の進歩」</p> <p>4)張平平 富山県立大学看護学部・教授(第18期生) 「東洋医学の知恵を活かした看護ケアの創出」会員情報交流</p> <p>◆特別講演</p> <p>下村健寿 福島県立医科大学・副理事/病態制御薬理医学講座・主任教授 「KATPチャンネルから見る糖尿病治療」</p>
	
会場様子	



笹川同学会日本支部
李垂範副会長（常務）
総司会



笹川同学会日本支部
趙松吉会長
開会挨拶



笹川同学会
趙群理事長
祝辞



日中医学協会
安達勇副会長
祝辞



中華人民共和国駐日本国
大使館科学技術部
祝学華公使参事官
祝辞



笹川同学会
李忠金秘書長
祝辞



日中医学協会
岡田光子事務局長
祝辞



中華人民共和国駐日本国
大使館科学技術部
朱小博一等書記官
祝辞



笹川同学会日本支部
王少韻副会長
閉会挨拶

挨拶

学术交流会

主題：～ 在日笹川生たちの基礎・看護・医療研究への貢献～



座長 呂 玉泉先生（第15期）
大阪大学大学院医学系研究科・助教



講演1 孔 徳川先生（第43期）
熊本大学ヒトレトロウイルス学
共同研究センター



座長 桃 建先生（第9期）
山梨大学医学部・准教授



講演2 蔡 偉華先生（第18期）
PRAヘルスサイエンス・
メディカルディレクター



座長 劉 瑞芹先生（第25期）
医療法人社団順瑞会
平和記念医院・理事長・院長



講演3 吳 秀賢（第19期）
兵庫医科大学・講師



座長 吳 小玉先生（第21期）
京都光華女子大学
健康科学部看護学科・教授



講演4 張 平平先生（第18期）
富山県立大学看護学部・教授

講演様子



下村健寿先生



集合写真

報告：学術交流会は、第13期笹川生の李亜範氏（日本支部副会長）の司会のもと、「在日笹川生たちの基礎・看護・医療研究への貢献」をテーマに行われ、4名が講演し、活発な質疑応答が行われた。また、特別講演として福島県立医科大学副理事の下村健寿先生が、日本における糖尿病の基礎研究と臨床研究の現状と展望について、時折ユーモアを交えながら、非常にわかりやすく講演され、多くの質問が寄せられた。

笹川医学奨学金進修生同学会 日本支部2023年度総会・学術交流会



会期：2024年3月10日（日）13：00～21：00
会場：TKP品川カンファレンスセンター（現地開催+Web 配信あり）
主催：笹川同学会日本支部
共催：笹川同学会本部・日中医学協会
助成：日本財団・中国国家衛生健康委員会
司会：李 亞範 笹川同学会日本支部副会長（常務）（第13期）

第1部 総会 13：00～13：40

開会挨拶：趙 松吉 笹川同学会日本支部会長（第19期）

日本支部事業報告・事業案について：笹川同学会日本支部/日中医学協会

祝辞：趙 群 笹川同学会理事長（第10期）

安達 勇 日中医学協会副会長

祝 学華 中華人民共和国駐日本国大使館科学技術部・公使参事官

第2部 学術交流会 13：40～14：45

主題：～ 在日笹川生たちの基礎・看護・医療研究への貢献～

座長：呂 玉泉 笹川同学会日本支部サイエンス部門担当（第15期）

大阪大学大学院医学系研究科・社会医学講座・助教

姚 建 笹川同学会日本支部サイエンス部門担当（第9期）/山梨大学医学部・准教授

講演1 新興感染症は人類に迫っている

演者：孔 徳川 熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター感染免疫学分野・課程博士

日中笹川医学奨学金制度 第43期（学位取得コース）

講演2 世界の医薬品の安全対策～その由来、現状と課題

演者：蔡 偉華

笹川同学会日本支部事務局長（第18期）/PRAヘルスサイエンス・メディカルディレクター

14：55～16：00

座長：劉 瑞芹 笹川同学会日本支部 医師部門担当(第25期)

医療法人社団順瑞会・平和記念医院・理事長・院長

呉 小玉 笹川同学会日本支部副会長（第21期）京都光華女子大学・健康科学部看護学科・教授

講演3 前立腺がん診断・治療の進歩

演者：呉 秀賢 笹川同学会日本支部医師部門・健康講座担当（第19期）

兵庫医科大学・泌尿器科・講師

講演4 東洋医学の知恵を活かした看護ケアの創出

演者：張 平平 笹川同学会日本支部看護師部門担当（第18期）/富山県立大学看護学部・教授

休憩 16：00～16：15

第3部 会長招待特別講演 16：15～17：05

座長：趙 松吉 笹川同学会日本支部会長（第19期）福島県立医科大学・教授

講演：日本の糖尿病診断・治療の現状と展望

講師：下村 健寿 福島県立医科大学・副理事/病態制御薬理医学講座・主任教授

閉会挨拶 17：05～17：15

岡田 光子 日中医学協会・事務局長/王 少麗 笹川同学会日本支部副会長

集合写真

第4部 情報交換会 18：30～21：00

5 日中ハイエンド医学フォーラム

5.1「大健康」フォーラム

開催日	2023年12月16日(土)
場所	長富宮飯店(北京市);日本会場/日中医学協会事務局(東京都)
実施責任者	韓晶岩 北京大学基礎医学院中西医结合教室 教授(第9期生) 張亨 北京頤康医療科技有限公司総経理(第10期生) 馬迎華 北京大学児童青少年衛生研究所副所長 (第23期生・第41期生<共同研究コース>)
参加者	50名(その他視聴者20名) 笹川同学会会員等
テーマ	大健康
日本専門家	講演者 福田夏樹 在中国日本国大使館一等書記官 堀田晴美 東京都健康長寿医療センター自律神経機能研究室研究部長
プログラム	1)福田夏樹 在中国日本国大使館一等書記官 「日本の介護保険制度の現状と課題」 2)堀田晴美 東京都健康長寿医療センター自律神経機能研究室研究部長 「加齢に伴う自律神経系の調節障害について」 3)喬明琦 山東中医薬大学教授 「うつ病/月経前過敏性障害における肝気鬱結の病態と肝機能温存・抑制薬理学」 4)韓晶岩 北京大学基礎医学院中西医结合教室教授(第9期生) 「怒りに起因する下痢と多嚢胞性卵巣を改善する中薬の作用機序」 5)崔力萌 北京市CDC 主管技師(第41期生) 「生活の中の放射線と放射線物質」



会場様子



福田夏樹一等書記官



堀田晴美先生



喬 明琦先生



韓 晶岩先生



崔 力萌 先生

報告：今回の「日中ハイエンド医学フォーラム」がハイブリッド会議形式で開催され、会場には北京在住の笹川同学会会員を中心に 50 名、オンラインでは約 20 名が参加した。福田夏樹一等書記官は日本の高齢者の状況と地域包括ケアシステム、介護保険制度の現状と今後の改定についても紹介された。堀田晴美先生は高齢者の頻尿、筋力低下、嚥下・骨粗鬆症と自律神経との関係について述べ、またアルツハイマー病患者への人参養栄湯投与は脳内コリン作動系に作用し脳血流を増大させることについて講演された。喬 明琦先生はうつ病と月経前不快気分障害における中枢・自律神経系の緊張状態による様々な病態と中薬の薬理作用について紹介された。韓 晶岩先生は過度な怒りやストレスに起因する下痢と多嚢胞性卵巣症候群の治療における瘀血(おけつ)の改善等の中薬の作用機序について発表された。崔 力萌先生は宇宙や大地から受ける自然放射線、食物や空気中のラドンなどの放射性物質から受ける放射線等、生活の中の放射線について解説し、福島汚染水についても科学的根拠から見解を示された。今回のフォーラムで取上げられた自律神経の調整障害、うつ病／月経前過敏性障害、下痢と多嚢胞性卵巣、生活の中の放射線などのテーマが、今後の健康政策に反映され、誰もが望む国民の健康につながっていくことが期待される。

笹川医学奖学金同学会办公室

地址：北京市海淀区西直门北大街联群路 101 号
西直门 C 座 0248
联系电话：010-62256266 15901208067
邮 箱：sskw@vip.163.com
网 址：http://www.sskw.net



2023 年度笹川医学奖学金同学会 大健康论坛

主办单位：笹川医学奖学金同学会、日中医学协会
支持单位：国家卫生健康委、日本财团
承办单位：笹川医学奖学金同学会
2023 年 12 月 16 日

会议时间：2023 年 12 月 16 日（周六）下午
会议地点：北京长富宫饭店 水莲厅
会议安排：12 月 16 日
13:30 签到
14:00—18:00 学术研讨会
18:00 晚宴

主题：大健康论坛

会场主持人 李志金 先生（笹川 12 期生）
笹川医学奖学金同学会 秘书长

会议议程

- 13:30 签到
- 14:00-14:05 致辞 赵群 先生（笹川 10 期生）笹川医学奖学金同学会 理事长
- 14:05-14:10 致辞 冈田光子 日中医学协会 事务局局长
- 14:10-14:50 题目：日本照护保险制度出台的背景现状及课题
福田 夏树 先生
日本驻华使馆一等书记官

- 14:50-15:30 题目：伴随年龄增长而出现的自律神经系统失调
堀田 晴美 教授
東京都健康長寿医療中心研究所
自律神経功能研究室
- 15:30-16:10 题目：抑郁症 / 经前烦躁障碍症肝气郁证病理与
疏肝解郁药理
乔明琦 教授
山东中医药大学
- 16:10-16:50 题目：行气中药改善生气所致的腹泻和多囊卵巢
的作用机理
韩磊岩 教授（笹川 9 期生）
北京大学基础医学院中西医结合教室
- 16:50-17:30 题目：生活中的放射线和放射性物质
崔力萌 主管技师（笹川 41 期生）
北京市疾病预防控制中心
- 17:30-17:40 大会总结
赵群 先生（笹川 10 期生）
笹川医学奖学金同学会 理事长
- 17:40-17:50 合影
- 18:00-20:00 晚宴

6 第 45 期研究者結団式

6.1 第45期研究者結団式

開催日	2024年3月1日(金)
会場	長富宮飯店、中国国家衛生健康委員会ビル内会議室
実施責任者	李忠金 笹川同学会秘書長(第12期生)
参加者	40名 第45期研究者、笹川同学会本部
プログラム	挨拶 趙群 笹川同学会理事長 笹川生体験談 馬迎華 北京大学公共衛生学院児童青少年衛生研究所教授 第45期笹川生自己紹介 ～長富宮飯店から中国国家衛生健康委員会ビルへ移動～ 出国前オリエンテーション ～中国国家衛生健康委員会から長富宮飯店へ移動～ 研究者交流会



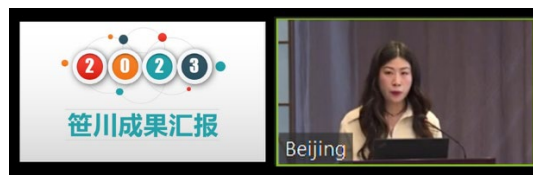
集合写真

報告：国家衛生健康委員会国際合作司の「日中笹川医学奨学金制度第45期生出国前説明会」開催通知に基づき、第45期<学位取得コース><ポストドクターコース><共同研究コース>研究者全員が国家衛生健康委員会第一庁舎での説明会に出席した。また、笹川同学会は第45期結団式を開催した。結団式では、第45期研究者全員が自己紹介し、来日の抱負などを述べ、同期の結束を固めることができた。以後、出国説明会と結団式は每期開催される計画である。

7 中国国内研修生成果報告会

7.1 中国国内研修生成果報告会

開催日	2023年9月2日(土)
会場	長富宮飯店(北京市)
実施責任者	李忠金 笹川同学会秘書長(第12期生)
参加者	同学会理事等 30名
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・中長期研修事業報告 陳波 新疆塔城地区托里县人民医院高血压心血管科副主任醫師 孟祥錦 齊齊哈爾市第一医院主治醫師 ・地域医療支援活動報告 黄静紅 都江堰市人民医院皮膚科副主任醫師 牟双夢 雅安職業技術学院附属医院皮膚科副主任醫師 ・中長期／短期研修事業報告 曹語桐 吉林省一汽總医院主治醫師 ・短期研修事業報告 李冠 湖南省祁東県人民医院普通外科副主任醫師 馬傑 河北省清河県中医医院婦産科副主任醫師
 <p>会場様子</p>	
 <p>陳波 新疆塔城地区托里县人民医院高血压心血管科副主任醫師</p>	



孟祥錦 齊齊哈爾市第一醫院主治醫師



黃靜紅 都江堰市人民醫院皮膚科副主任醫師



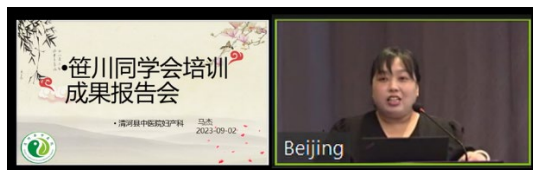
牟雙夢 雅安職業技術學院附屬醫院皮膚科副主任醫師



曹語桐 吉林省一汽總醫院主治醫師



李冠 湖南省祁東縣人民醫院普通外科副主任醫師



馬傑 河北省清河縣中醫醫院婦產科副主任醫師

報告：笹川同學會が2018年～2022年に実施した短期研修受講生2名、中長期研修受講生2名、短期・中長期研修受講生1名、及び地域医療支援活動参加者2名が、研修受講後に研修で得た成果をどのように診療の現場に活かしているか、その結果どのような変化があったのかについて発表した。各発表後に、研修受入病院の専門家による講評が行われた。